学校教育目標
心ゆたかな子
考える子
たくましい子

川越市立広谷小学校 学校だより

笑顔かがやく　活力あふれる広谷小

令和５年３月１日（水）

思いと学びをつなぐ

校長 浅見 久江

校庭の梅の木には、白やピンクの可憐な花が開いています。花壇には、菜の花も咲いていて、春間近を感じさせます。今年度は残り 16 日（6 年生 15 日）となり、学校全体で、学習のまとめや卒業・進級に向けての活動に取り組んでいます。学級活動では「もうすぐ〇年生」の学習を行い、これまでの成長を振り返りながら、次の学年への希望や意欲を高めています。

今週は、今年度最後の保護者会を行っています。授業参観や懇談会を通して、子供たちの成長を感じていただけると幸いです。また、ご家庭に帰りましたら、お子様のがんばりや成長の様子をたくさん褒めていただけたらと思います。ご家族に褒めてもらうことは、子供たちの大きな喜びとなり、次の学年もがんばろうという気持ちがふくらみます。

３月の全校朝会では、広谷小の子供たちを支えてくださっている方たちのメッセージから、その思いについて考えました。交通指導員の　　さんや校内の事務や給食の仕事をされている方たちが広谷っ子を大事に思っている気持ちと、子供たちから受け取っているものへの感謝の気持ちをお話しくださいました。そのお話から、「支える」、「助ける」ではなく、「支え合う」、「助け合う」という双方向でつながっているのだと思いました。「次につなぐ」と「互いのつながり」を意識しながら、今年度の締めくくりをしていきます。

６年生の卒業に向けて

＜中学校の先生による出前授業＞

卒業まで残り少ない小学校生活の中で、中学校へ向けての準備も進めています。先日は、中学校の先生に授業を行っていただきました。入学してから数学で学ぶ「負の数」について、トランプを使ったゲームを通して考える学習でした。子供たちは、興味を持って課題に取り組んでいました。中学校の先生と関ったり学習内容に触れたりすることで、少しでも安心して、期待感を高めて進学できたらと願っています。

＜１年生の似顔絵描き＞

３月７日の「６年生を送る会」に向けて、学校全体で準備を進めています。その中で、１年生が６年生の似顔絵を描く活動がありました。１年生は、にこにこしながら６年生の顔をよく見て描いていました。モデルの６年生は少し照れくさそうな表情でしたが、笑顔で１年生に話しかけたり、描き方のアドバイスをしたり、素敵な最上級生の姿でした。笑顔があふれ、温かい交流の時間になりました。

ひとつひとつの活動を大切に取り組みながら、下級生は６年生へのお祝いと感謝の気持ちを伝え、６年生は卒業生としての自覚をさらに高めてほしいと思います。

命の授業

埼玉医科大学産婦人科医の　　先生をお招きして４年生と６年生（２回目）で命の授業を実施しました。命の重さ、自他を尊重する大切さについて考える機会となりました。考えたことを行動につなげ、命を守ることができる力を子供たちに育てていきたいと思います。

学校評議員の皆様ありがとうございました

２月 13 日に、今年度最後の学校評議員会を行いました。校内での学校評価をもとに、本校のよさや子供たちの成長、来年度に向けての課題等のご意見をいただきました。学校評議員の皆様には、年間を通して本校をご支援いただいたことに感謝いたします。来年度からは、「学校運営協議会」の制度が新しくスタートします。名細小・中学校と広谷小学校の３校合同による運営を進めていきます。